

2016年 1月 4日  
発行/日本共産党市議団地域版  
自宅/市川市菅野2-14-14-206  
Tel/fax 047-323-3640  
携帯 090-6310-3294  
shimizu@jcp-ichikawa.com  
ブログ  
http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員

# 清水みな子

あおぞらメール No.86



## ふえ続ける市民負担

# 「暮らしにやさしい市政」へ転換の年に

12月議会では、保育園の民間委託、障害者施設の民営化が提案され、賛成多数で可決されました。昨年は、国民健康保険税・介護保険料の大幅値上げ、公共施設・スポーツ施設の2倍、3倍の値上げ、無料駐輪場の廃止・値上げなど市民負担が増した年でした。今年もさらに、家庭ごみの有料化など市民負担を増やそうとしています。12月議会でも「ごみの減量・資源化について」取り上げました。

市川市は「ごみの減量・資源化」のために、3つのプランしかないとしています。そのプランとは、「家庭ごみの有料化」「戸別収集の導入」「ごみ収集回数の削減」です。共産党市議団は、ごみの減量・資源化は必要だと考えますが、有料化については反対しています。

「家庭ごみの有料化」は1歳あたり1円〜2円の手数料、3歳ごみ袋だ

と1枚30円〜60円、10枚で300円〜600円。45歳ならば1枚45円〜90円。大変な市民負担となります。

市議団が行った「市政アンケート」で市の提案について、賛成、反対を聞きまし。1200通の回答のうち、賛成197、どちらともいえない322、反対598と、約半数が反対です。

## 家庭ごみの有料化



大きな効果が見込まれるものとし、市民説明会、アンケート調査などで市民の意見を聞き、施策内容に生かすとしています。

「戸別収集」は、時間と手間、費用が大幅にかか

減量・分別の取り組みが促進され、収集コストが抑制できること、などを挙げています。

清掃部長の答弁では、「ごみの減量・資源化」に重点項目は8項目取り組むことにしている。たとえば分別の徹底、生ごみの減量対策、リユースの促進だが、3つのプランをすすめることにより、

市が行っている市民説明会への参加も少なく、市民負担を増やせば、ごみの減量が進むという説明も納得いきません。今年こそ「暮らしにやさしい市政」への転換の年にしましょう。

今年もよろしくお願ひします

# 「戦争法廃止」へ 超党派宣伝を再開

12月15日、「戦争法廃止」を求める超党派議員（3県議・15市議）の駅頭宣伝を再開。9月の戦争法案が国会を通るまで、駅頭宣伝をしていていた議員が2千万人署名に呼応して始めました。



## 日本共産党の支部が 北西部、菅野地域の 道路改善要望を提出

12月14日、北西部地域の日本共産党3支部（国分、国府台、北国分）と、菅野・須和田支部が「市政アンケート」に寄せられた各地域の要望をまとめて、市の担当者（道路交通部）に対して、要望書を手渡し、要望箇所の説明をしました。（写真は菅野支部）

これまでも毎年要望書を提出し、カーブミラーの設置、デコボコ道路を直すなど改善されています。

## 市長に来年度の 予算要望書を提出

日本共産党市議団は「市政アンケート」に寄せられた要望などをもとに、来年度の予算要望194項目にまとめ12月11日に市長に手渡しました。

## 広尾防災公園内の 特養ホームを見学

11月23日午前、広尾防災公園内にある特養ホーム「広尾苑」を見学。岡田県議、廣田市議、特養待機者ゼロの会メンバー

が参加しました。介護職員が足りないために定員に満たない施設があると聞き、「広尾苑」を訪ねた。入居者が入院した場合も部屋も3ヶ月確保するなど空きはありませんが、職員がギリギリで研修にも参加できないなど、処遇改善も急務だと感じました。



## 新春のしよん

### ◎西部地域後援会

1月31日（日）午後0時～  
小塚山研修所2階

### ◎清水地域（西部地域のそく）

2月6日（土）午後1時半～  
菅野6丁目西自治会館

【ぜひお出かけください】

## 《主な活動報告 11、12月》

### ☆11月8、9日 市後援会バスツアー

映画「望郷の鐘」の舞台である長野県阿智村にある「満蒙開拓平和記念館」「長岳寺」を訪ねる市後援会バスツアーに参加しました。紅葉も見ごろで、学習も散策も楽しい旅となりました。

### ☆11月12日 平和と音楽の夕べ

音楽評論家の小村公次さん（元国府台高校教師）を迎えて「平和と音楽の夕べ」が開かれました。戦前・戦後の文化と音楽の歴史を小村さんが講演。教え子の若手音楽家の皆さんがフルート、ソプラノ、ピアノを演奏し、聴きられる夕べとなりました。



### ☆11月29日 「赤レンガ」見学会

「赤レンガを生かす会」が主催する現地見学会が開かれ、大勢の市民・研究者など参加しました。「赤レンガ」を保存・活用しようと、この間の取り組みをまとめた本も出版されました。傷みが増している赤レンガを一日も早く保存したいと思います。

### ☆12月3日～7日 こうのだい九条の会文化展

地域に住む皆さんの日頃の成果を持ち寄り、絵画、写真、絵手紙、パッチワークなど所狭しと展示されている「こうのだい九条の会」秋の文化展の風景です。浅野ふみ子参議院千葉選挙区候補者と地域訪問の合間に見学に立ち寄りしました。どれもすばらしいです。

